

歯科口腔外科【必須群】（実習期間 1 週間）

1. 実習の基本方針（目的・到達目標）

口腔顎顔面領域の疾患の診察、検査、診断の過程、治療方針決定から治療までの一連の流れを観察し、口腔機能とその障害についての知識を得ることで、口腔領域の疾患が患者の QOL にどのような変化を与えるか理解する。また実際の臨床診療の場で、医科と歯科が関わる疾患を学び、全身疾患との関連、口腔衛生の重要性、医師が患者に歯科受診をすすめるべきケースを学習する。さらに診療介助を体験する。

2. 実習の方法（内容・行動指針）

外来と病棟で以下の実習を行う。

- (1) 口腔領域の現症の捉え方と診断
- (2) 外来診療の見学
- (3) 入院患者の処置見学
- (4) 手術見学
- (5) 見学する手術の術式レポートの作成

3. 実習上の注意事項

- (1) 実習に関係する事項について、指定図書を中心に学習する。
- (2) 診療室内・手術室での私語は慎むこと。
- (3) 集合時間厳守のこと。
- (4) 診療室での飲食は行わないこと。
- (5) 外来には最低限の資料のみ持ち込むこと。
- (6) 実習中に許可なく実習場所を離れないこと。

4. 「医学生の実習における医行為と水準」の例示

- (1) レベルⅠ：指導医の指導の下で実施されるべき
診療の基本 症例プレゼンテーション
診察手技 医療面接、口腔・顔面の診察法
一般手技 体位交換、移送、口腔内の消毒
- (2) レベルⅡ：指導医の実施の介助・見学が推奨される
一般手技 局所麻酔手術の介助
外科手技 全身麻酔手術の介助

【スケジュール】

曜日	担当教員	午前	午後
月	河野憲司 河野辰行 阿部史佳 栗林佳奈	オリエンテーション 外来実習	カンファレンス
火		外来実習	外来実習
水		手術見学	手術見学
木		病棟・外来見学	外来実習
金		手術見学	手術見学

集合時間・場所・・・月火木 午前8時30分 5階新病棟 歯科口腔外科処置室
水 金 午前8時30分 病棟もしくは 午前9時00分 手術室

※集合時間・場所について変更がある場合は随時連絡を行う。

外来診療見学 初診の歯科口腔外科疾患患者の診断手順を学ぶ。
外来局所麻酔手術の見学を行う。

手術症例見学 与えられた口腔外科疾患のテーマについてレポートを作成し、ディスカッションを行う。
全身麻酔手術が予定されていないときは外来局麻手術を見学する。

作成者名：河野憲司